

瑞浪市情報化推進会議 議事録

会 議 名	第 5 回瑞浪市情報化推進会議
会議日時	令和 7 (2025) 年 2 月 27 日 (木) 14:00~15:05
場 所	瑞浪市役所西分庁舎 1 階会議室
委員出席者 (※敬称略)	木村 秀明 (中部大学) 藺田 裕太 (おりベネットワーク株式会社) 佐野 雅哉 (一般財団法人岐阜県市町村行政情報センター) 中山 幸大 (一般社団法人 瑞浪青年会議所) 小田川 洋三 (瑞浪市社会福祉協議会) 柴田 阿姫 (まちづくり推進協議会) 小木曾 都 (瑞浪商工会議所)
委員欠席者 (※敬称略)	渡邊 かれん (一般公募)
事務局 (※敬称略)	工藤 雄一 (瑞浪市 みずなみ未来部 企画政策課長) 三浦 啓輔 (瑞浪市 みずなみ未来部 企画政策課) (欠席) 正木 英二 (みずなみ未来部長) 林 和治 (企画政策課 企画政策課長補佐)
オブザーバー (支援業者)	竹村 陽子 (株式会社日本コンサルタントグループ)
次 第	1 会長あいさつ 2 議事 (1) パブリックコメントの結果について (2) 答申書について 3 その他
配布資料	資料 1 : パブリックコメントの結果について 資料 2 : 第 5 次瑞浪市情報化推進計画の策定について 答申書案 資料 3 : 第 5 次瑞浪市情報化推進計画案

【会議録】

事務局	(開会) 資料確認、出席者確認
《会長あいさつ》	
会長	市長から諮問を受けていた第 5 次瑞浪市情報化推進計画の策定について、答申書案を作成したので、皆さんから忌憚のないご意見をいただきたい。
《議事》	
(1) パブリックコメントの結果について	
事務局	パブリックコメントの結果について説明した。 第 5 次瑞浪市情報化推進計画案について、令和 7 年 1 月 22 日から 2 月 21 日までの 1 か月間、市役所 3 階の企画政策課と各コミュニティセンターに資料を設置するとともに、瑞浪市ホームページでも資料を公表し、意見を募集した。 ホームページへのアクセス数は 74 件あったが、計画案への意見等はなかった。

	よって、前回の会議でご審議いただいた第5次瑞浪市情報化推進計画案の内容に変更はない。
会長	質問等ないか。
委員	特になし。
(2) 答申案について	
事務局	答申書案について説明した。 答申書については、第1回情報化推進会議で市長から諮問した第5次瑞浪市情報化推進計画の策定について、当会議にて審議を続けてきた結果として、第5次瑞浪市情報化推進計画の案と合わせて、当会議から市長へ提出する予定である。 答申書に記載の留意事項については、瑞浪市が第5次瑞浪市情報化推進計画案の実施にあたり留意すべきことを、これまでの審議から委員の皆さんの意見を取りまとめて、木村会長に確認をいただいた。 (1) 本計画全体として、市民の声を捉え、情報機器の操作に慣れている市民への施策に偏ることなく、市民全体の情報化を推進するものとなる、施策を実施すること。 (2) 本計画の重点施策は、国や県の施策に沿ったものとなっているが、瑞浪市が魅力的な市になるような個性のある施策の展開を求める。 (3) 情報化を推進するにあたり、市民への対応を疎かにすることなく、職員でしかできない気配りのある対応と情報化の推進を両立することを望む。
委員	個性のある施策の展開を望みます、とあるが、一体どういう個性的な提案をしてくださるのか。
事務局	市が今いろいろ進めている施策（例：書かない窓口）などについては、なかなか他の自治体でやっていない部分もあるため、さらにそれを進めていく。国の動向など情報収集しながら、さらに便利にしていくための施策を考える。そういうところを今後も皆さんに知ってもらえるように情報発信をしていこうと思っている。
《その他》	
会長	全体を通じて何かご意見等ありましたら、この場でお願いしたい。
事務局	計画書の107ページ、第6章 瑞浪市の情報化・デジタル化推進に向けてということで、推進体制や進捗管理に関する内容となる。ここでは、PDCAサイクルに加えてOODAループという考え方を取り入れて進捗管理をしていこうと記載している。ここで、OODAループの詳細については資料編で解説しますと記載しているが、前段ですでに解説しており、これ以上特に資料を増やす必要はないと考え、該当部分を削らせていただきたいと考えている。
委員	写真等の解像度が低いのは、これから修正されるのか。
事務局	実際に印刷されるときは、もう少し解像度が上がった状態で掲載したい。
委員	新たに瑞浪市へ移住してきた方が、もっと瑞浪市のために何かできそうと思って創業するパターンを何回か見ているが、そういった外から見えた方に対して、寄り添う姿勢的なことがちょっと欠けていると感じている。窓口の一元化として、例えば違う課に聞きに行っても分かる方にその場でチャットで相談しますとか、そういった親身な対応なんかも盛り込んでいただいて、外から来る方に対してちょっと優しい取り組みっていうのがここにもあると、瑞浪市ならではの個性的な取り組みにつながるのではないかと思います。

会長	委員がおっしゃった通り、情報化とかデジタル化とか言ってるのに、いまだに縦割りみたいなのが自治体には多くある。本当はワンストップで、いろんなところがデジタル技術で自動的に連携するような、全てを一箇所ですることができるような、そういう仕組みを作ることがやっぱり一番求められているのではないかな。
委員	Society5.0について触れられていないが、問題ないかな。
会長	Society5.0は別に新しいことではなく、結構前から出されており、ここで触れていなくても問題はないのではないかな。
事務局	自治体DX推進計画など、国等の動向については一番新しいものを加えていきたいと思っている。もしかすると計画案に古いデータがあるかもしれないので、もう一回精査していきたい。 この他にご意見等あれば、3月7日までに事務局までお知らせいただきたい。
委員	計画案が出来上がった後の動きはどうなるのか。
事務局	今後の予定として、3月上旬に市長へ答申し、3月下旬にはホームページで公表したいと考えている。その後、広報の5月号で情報化推進計画を策定したという旨の記事を出したいと考えている。 市役所内の動きとして、パブリックコメントの結果は来週の庁議で報告するほか、議会にも情報提供しようと思っている。
会長	半年間ありがとうございました。ご協力いただいたことに感謝します。今後、実際に市として推進していかないと何の意味もないので、またご協力いただくこともあるかと思いますが、その時にはまたよろしくお願いします。
事務局	第5次瑞浪市情報化推進計画につきまして、庁内で協議と決裁をした後、令和7年4月からスタートということになる。この計画に沿って情報化施策を実施してまいりたいと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。
	(閉会)

以上